

報告会

— 東北地方太平洋沖地震に対する応答制御建築物調査 —

日 時 : 2012 年 1 月 26 日(木) 13 時 30 分～17 時 40 分

会 場 : 新宿 NSビル 30 階「ホール A」

住 所 : 東京都新宿区西新宿 2-4-1

定 員 : 250 名 (1 月 20 日締切、定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費(当日、受付にて徴収) : 会員:4,000 円、非会員:5,000 円、学生:無料

主 催 : 一般社団法人日本免震構造協会 応答制御建築物調査委員会、
社団法人日本建築構造技術者協会

C P D : JSCA 建築構造士登録更新のための評価点 10 点

趣 旨

当協会では、本年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震に対し「応答制御建築物調査委員会」を設置し、免震・制振建築物に関する情報の収集を行い、9 月 1 日の「免震フォーラム」にて中間報告を行いました。その後も引続き 3 部会において調査検討を重ねてきました。これらの建築物は今回の地震に対して総じて良い挙動を示しましたが、いくつかの課題も見つかりました。この度、その調査活動結果がまとまり、今後の設計に関わる提案などの報告会を実施いたします。ご参加頂きこれらについて討論し、今後の免震技術の進展に寄与できれば幸いです。

プログラム

時間割	内容・講師
13:30～13:35 (5 分)	主催者代表挨拶 日本免震構造協会 会長 西川 孝夫
13:35～13:50 (15 分)	応答制御建築物調査委員会 総括 本委員会 委員長 (日本免震構造協会 副会長) 深澤 義和
13:50～14:50 (60 分)	免震構造設計部会 報告 委員長 (東京理科大学) 北村 春幸 WG 主査 (清水建設) 北村 佳久 " (熊谷組) 荻野 伸行
14:50～15:00 (10 分)	休憩
15:00～16:00 (60 分)	免震構造地震応答評価部会 報告 委員長 (慶應義塾大学) 三田 彰 委 員 (清水建設) 猿田 正明 " (三井住友建設) 川島 学 " (竹中工務店) 曾根 孝行
16:00～16:10 (10 分)	休憩
16:10～17:10 (60 分)	制振構造調査部会 報告 委員長 (東京工業大学) 笠井 和彦 委 員 (建築研究所) 鹿嶋 俊英
17:10～17:40 (30 分)	質疑
17:40	閉会

申込み方法

申込書に必要事項を記入し、メール(jssi @ jssi.or.jp)又は FAX(03-5775-5434)にて当協会までお送り下さい。追って参加証をメールにてお送りします。当日は、参加証をプリントアウトして受付にお持ち下さい。

会場案内

会 場：新宿NSビル 30階「ホールA」

※ 30階へは、ビル 1階の「スカイエレベーター(30階直通)」でお越し下さい。

住 所：東京都新宿区西新宿 2-4-1

交 通：

- ・ JR 線、京王線、小田急線、東京メトロ丸の内線：新宿駅「南口、西口」より 徒歩約 7 分
- ・ 都営地下鉄線(新宿線)、京王新線：新宿駅「新都心口」より 徒歩約 6 分
- ・ 都営地下鉄線(大江戸線)：都庁前駅「A3 出口」より 徒歩約 3 分
- ・ 西武線(新宿線)：西武新宿駅より 徒歩約 15 分



問合せ先

一般社団法人日本免震構造協会 事務局

電話.: 03-5775-5432、E-mail : jssi @ jssi.or.jp